

咬まれた・刺された(大人・子ども)

主な 症状

「かまれた」「(トゲが)刺さった」「(虫に)刺された」
(ヒト、動物、ヘビ、海洋生物(クラゲなど)、
昆虫(ハチなど)、ダニほか)

赤

- フラフラしている。
- 頭、顔、頸部をかまれた。(虫刺されを除く)
- 息が苦しい、または、苦しそうにしている。
- 胸が押される感じがある。
- 唇や舌が腫れている。
- つばやものが飲み込みにくい。
- かまれた、または、刺された部位以外の皮膚は冷たい、または、白い。
- 汗をかいている。
- ドキドキしている。
- どんどん出血している、または、出血が続いている。
- 意識がなくなってきた、または、呼びかけにきちんと応答しない。
- あばれている。

<ヘビにかまれた場合>

- 毒蛇にかまれた。
- ぐったりしていて、かまれたヘビの種類がわからない。
- かまれた部位以外に 突然の蕁麻疹、発疹、かゆみがある。
- 無毒のヘビに多数かまれた。
- かまれた部位に、赤い、痛い、腫れ、液体がにじみ出ているなどの症状がある。
- かまれた傷の周りに強い痛みと腫れがある。

※次の頁へ続く

※前の頁から続き

＜昆虫などに刺された場合＞

- ハチに口の中を刺された。
- サソリに刺された。
- 以前にも同じ動物、昆虫に刺されてひどいアレルギーを起こしたことがある。
- 刺された場所以外に急にじんましんや赤い斑点、かゆみ、腫れが出てきた。
- 筋肉のこわばり、腹痛、不安がある。
- 気持ちが悪い、吐いた、おなかがびくつく。

＜ヒト、動物（ハムスターなどのげっ歯類も含む）の場合＞

- 狂犬病の予防接種を受けていない犬にかまれた。
- 胴体、足、腕、手、指、足の指のどこかをかまれた。
- かまれた部位に、赤い、痛い、腫れ、液体がにじみ出ているなどの症状がある。
- 発熱がある。

＜海洋生物（クラゲなど）に刺された場合＞

- カツオノエボシ(電気クラゲ)に刺された。
- 突然、じんましんが出てきた。
- 刺されていない腕、足が突然腫れてきた。
- 動くのが困難なほど痛みがある。

＜ダニの場合＞

- ダニに対してアレルギー反応を起こしたことがある。

いいえ

はい

119

＜ヒト、動物の場合＞

- 糖尿病がある。 内科系

＜海洋生物（クラゲなど）の場合＞

- 刺された場所に痛みと、赤みと腫れがみられる。 内科系 外科系
- 針が刺さったままの状態である。 外科系

＜昆虫（ハチなど）の場合＞

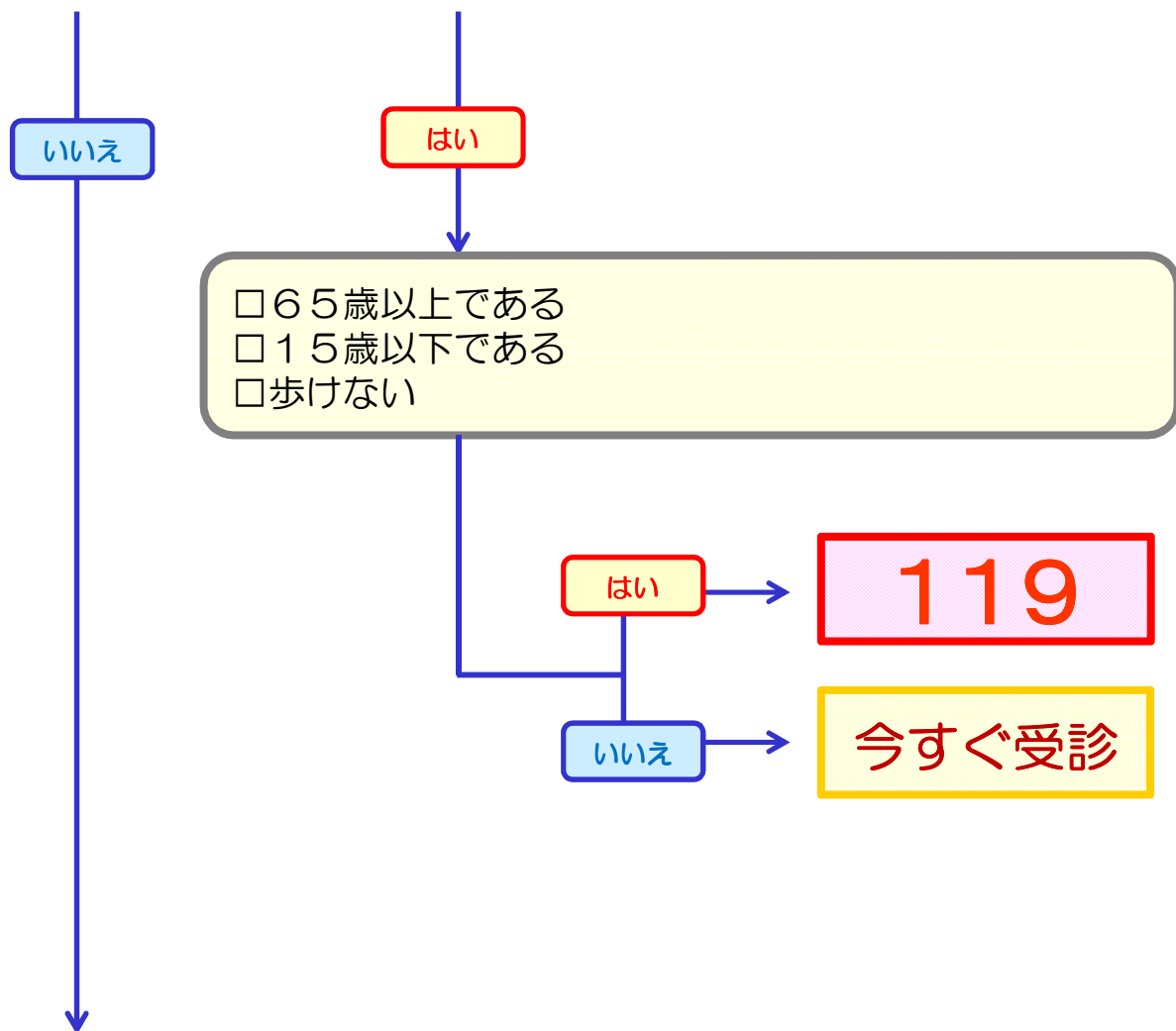
- 刺された場所に痛み、腫れ、しびれがある。 内科系
- 刺された場所の熱感と腫れが広がりはじめて48時間以上経つ。 内科系
- 刺された場所の他にも痛み、腫れがある。 内科系 外科系
- 刺された後から頭痛がある。 内科系 外科系
- 発熱、寒気、汗をかいている。 外科系
- 刺した昆虫を取り除くことができない。 外科系
- 刺された部位の皮膚がむけてきた。 外科系

＜ダニの場合＞

- かまれてから2～4週間たつが、発疹や発熱、悪寒、咽頭痛、頭痛が続いている。 内科系 外科系
- かまれたきずが痛く、腫れ、赤くなって、液体がしみ出てきた。 外科系
- 皮膚の中にダニの頭が入り込んでいて、取り除くことが難しい。 外科系

いいえ

はい



すべての項目に該当しない場合

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や
変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。

※ ハチに刺された場合は、1時間くらいは様子をしっかりとみましょう。



ヘビに咬まれたとき

- 安全な場所へ避難し、咬まれた部位はゆるく固定し、心臓より高い位置に保ちましょう。
- 指輪や腕時計、きつい衣類などはとっておきましょう。

ハチにさされたとき

- 針が残っている場合は、できるだけ早く取り除きますが、直接つまむと中の毒が入ることがあるので注意しましょう。
- 刺された場所をよく洗いましょう。
- 痛みがひどいときは、刺された部位を氷で冷やすと楽になることがあります。